

# プレスリリース：2025年12月19日

## 動物医療スタートアップ「ハッピーねこちゃんわんちゃん」、シードラウンドの資金調達を完了

- 大学研究成果の社会実装で、猫FIPをはじめとする未充足ニーズに挑む -

動物用医薬品の研究開発を行う株式会社ハッピーねこちゃんわんちゃん（以下「当社」）は、このたび複数のベンチャーキャピタルファンドを引受先とするシードラウンドの資金調達を完了したことをお知らせします。

当社は、2025年に大学発ベンチャーとして正式認定を受け、国立大学法人大分大学および私立大学法人北里大学の研究成果を基盤に、ネコ腸コロナウイルス（以下、FECV）駆除薬の開発を行っています。

大学における基礎研究の成果を社会実装へとつなげ、医療・動物医療領域における未充足の社会課題解決を目指しています。

本ラウンドで調達した資金をもとに、猫伝染性腹膜炎（以下、FIP）をはじめとする、いまだ有効な治療選択肢が限られている動物疾患領域において、研究開発および事業基盤の構築を本格化してまいります。

### ■ 資金調達の概要

- ・ラウンド：シードラウンド
- ・引受先：大分VCサクセスファンド7号投資事業有限責任組合、ほうわ創業・事業承継支援投資事業有限責任組合
- ・資金使途：
  - 動物用医薬品の研究開発
  - 非臨床・臨床試験準備
  - 研究開発体制および事業基盤の強化

### ■ 事業背景

近年、ペットは家族の一員としての存在感を高める一方で、動物医療、とりわけ猫の重篤疾患に対する治療選択肢はいまだ限定期です。

FIPは長らく「不治の病」とされ、飼い主や獣医師にとって大きな課題となっていました。現時点では、国内外で正式に承認された有効な治療薬・予防薬がなく、ネコの死因の第3位となっています。

当社は、腸内の FECV を標的とし、FIP に変異する前に駆除する FECV 駆除薬の実用化に加え、人医療・獣医療双方の研究知見を活かし、科学的根拠に基づく新たな治療選択肢の創出を目指しています。

### ■ 当社の特徴

- ・大学・研究機関と連携した創薬研究基盤
- ・人用医薬品レベルの研究開発知見を動物医療へ応用
- ・研究・臨床・事業開発を横断するチーム体制

### ■ 今後の展望

今回の資金調達を契機に、研究開発の加速、先進的事業会社・国内外の獣医師および研究者との連携強化、グローバル展開を見据えた基盤整備を進めてまいります。

動物と飼い主がより長く、安心して共に暮らせる社会の実現に向け、引き続き挑戦を続けてまいります。

### ■ 代表コメント

代表取締役 松岡茂のコメント：

「これまで治療の選択肢が限られていた動物疾患に対し、大学で生まれた研究成果を解決策として届けるための体制が整いました。動物医療の現場に新たな選択肢を提供できるよう、研究開発と事業の両面から着実に取り組んでまいります。」

### ■ 会社概要

企 業 名	株式会社ハッピーねこちゃんわんちゃん
代 表 者	松岡 茂
本 社 所 在 地	大分県大分市中央町1丁目4番24号 大分セントラルビル2F
資 金 使 途	FECV 駆除薬の実用化に向けた開発資金
事 業 内 容	動物用治療薬開発事業

### ■ 本件に関するお問い合わせ先

広報担当：小田嶋

E-mail : [odajima@happy-cat-dog.com](mailto:odajima@happy-cat-dog.com)

住所：〒870-0035 大分県大分市中央町1丁目4番24号 大分セントラルビル 2F